

第 2 回栃木県ケアラー支援推進協議会意見聴取資料

栃木県難病団体連絡協議会
(全国膠原病友の会栃木県支部 相談役)
熊倉みつ子

- 1, 医療機関の中で展開する急性期の看護ケアと地域で生活する難病患者へのサポートを結びつける必要性。
- 2, 相互協力から始まった私の患者会支援
医師や看護師からの話では受け入れがたい若い難病女性の心理→同病者と話すことの効果→これを組織化しようという患者会活動
- 3, 難病を持って生きる友人を支えるということ
不安定な全身症状、ステロイド剤の影響により無理の効かない状態→症状が定型的にでてこない→定型外でも症状により受診を勧める見極め。
(狭心症、アキレス腱切断、憩室炎、急性膵炎、内耳炎、等々)